

津波防災教育プログラムの基本構成

1. プログラムの概要

地震や津波の基礎的な知識を習得し、ハザードマップを基に、地域の津波リスクから自分の命を守る判断と具体的な避難行動を考える防災教育用のプログラムである。プログラムの特長として、GIGAスクール構想で整備された情報端末(タブレット型コンピュータ等)を活用し、地理的な学習と防災教育をリンクさせたICT教材「YOU@RISK_津波版」を用いた学習を可能にする。

2. 対象学年

小学校4年生以上

3. 単元構成

構成	学習内容	学習目標	使用教材
STEP 1 事前学習	【学習 1】 地震による危険と身の 守り知る	<ul style="list-style-type: none"> 地震や緊急地震速報の仕組みを理解する 地震によってもたらされる被害や影響を理解する 地震による強い揺れを感じたり緊急地震速報を聞いた時にとるべき行動を理解する 自分の判断で地震による危険を回避できる 	<ul style="list-style-type: none"> 副読本※1 地震防災教育プログラム その他教材
	【学習 2】 津波による危険と身の 守り方を知る	<ul style="list-style-type: none"> 津波の発生する仕組みを理解する 津波によってもたらされる被害や影響を理解する 地震による強い揺れを感じたり津波警報を聞いた時にとるべき行動を理解する 津波から安全ににげる方法を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 副読本※1 その他教材
STEP 2 アクティブ・ ラーニング 学習	【学習 3】(2 時限) ※ICT 学習 YOU@RISK を使って地 域の津波リスクを調べ る	<ul style="list-style-type: none"> YOU@RISK で津波浸水想定を確認できる YOU@RISK で避難場所の位置や標高を確認できる YOU@RISK で避難場所までの経路を確認できる 	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ※2 YOU@RISK_津波版 ※3
	【学習 4】(2 時限) ※ICT 学習 津波からの避難につい て話し合う (まち歩き計画作成)	<ul style="list-style-type: none"> YOU@RISK で自宅や通学路の津波浸水想定を確認できる YOU@RISK で自宅や通学路の近くの避難場所や標高を確認できる 津波の時の避難先やあぶない場所について、グループで話し合うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> YOU@RISK_津波版 ※3
STEP 3 体験学習	【学習 5】(3 時限) 防災まち歩きで自分の 地域を調べる (地域住民との連携)	<ul style="list-style-type: none"> 津波の時、自分のまちの安全な場所と危険な場所を知っている 地震や津波の危険について、地域の大人に話を聞いたり、質問したりすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート
STEP 4 体験学習	【学習 6】(2 時限) 調べたことをまとめて 津波防災マップを作る 【学習 7】 作成した防災マップを 発表する	<ul style="list-style-type: none"> 津波について調べたことを、地図にまとめて発表することができる 津波が来るかもしれない時、自分で判断し自分の身を守ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 津波防災マップ

※1 : 学習 1～3 では、都道府県や市町村教育委員会が作成した副読本等を用いて学習する。

※2 : ハザードマップは、県や市町村が発行している最新版を用いる。

※3 : YOU@RISK_津波版は、国立研究開発法人防災科学技術研究所が開発した ICT 教材。

<https://www.bosai.go.jp/katei/products/youatrisk.html>